

消費生活通信

令和5年3月15日 発行
九州農政局 消費・安全部 消費生活課
№43

◆「みどりの食料システム戦略」～お知らせ～◆

九州農政局では、「みどりの食料システム戦略」を消費者の方、特に子育て世代などの若い世代に向け情報を発信するため、幅広い世代の集客がある道の駅でポスター掲示やリーフレットを配置するなどの周知活動を行っています。

現在は、熊本県内の道の駅「竜北」「阿蘇」「大津」「うき」「波野」の5ヶ所で掲示等を行っています。

今後も周知場所を広げていきますので、どこかの販売所で見かけられた際には、リーフレットを手に取り御一読されるようお願いいたします。

※九州農政局で作成したリーフレットです。(表紙)



未来のために「食べる」ことで
できることしませんか！

農林水産省では持続可能な食料システムの構築に向け、「みどりの食料システム戦略」を策定しました。環境や持続可能性に配慮しながら日本の食料・農林水産業を次の世代につなぐために、消費者の皆様の御協力をお願いします。



農林水産省
九州農政局

みどりの食料システム戦略を詳しく知りたい方は
右記のURLやQRコードをご利用ください。

◇道の駅「竜北」でのポスターやリーフレットの配置風景◇



店舗外入口に
ポスターを掲示

物産館内は
チラシ配置のみ



情報提供・休養室
にはポスターと
リーフレットを配
置

みどりの食料システム戦略

検索



「みどりの食料システム戦略」農林水産省ホームページ
<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyoseisaku/midori/>



◆知っていますか「エシカル消費」◆

エシカル消費とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。

12 つくる責任
つかう責任



自分で何ができるか考えてみませんか？

《人・社会》フェアトレード認証商品の選択



公平公正な貿易で、開発途上国の人々や環境に配慮された方法で作られた原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、開発途上国の生産者の生活を支えることとなります。

《地域》地産地消

地元の食材を「選ぶ」ことや地元のお店で商品を「買う」ことは、地元を「応援する」ことです。また、物流における二酸化炭素（CO2）の排出を抑えることにつながります。



《環境》食品ロス、有機食品の選択



「食品ロス」とは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。食べ物を捨てることはもったいないことです。また、可燃ゴミとして処分される際には運搬や焼却により二酸化炭素（CO2）の排出増加につながります。

有機食品は、農薬や化学肥料に頼らずに生産される有機農産物と有機畜産物及びそれらを原料にした加工食品も有機食品です。これらの有機食品は環境への負荷が少なく生産されています。

出典：消費者庁ウェブサイト(<https://www.ethical.caa.go.jp/ethical-consumption.html>)を参考に作成)

◆「移動消費者の部屋」のご案内◆

九州農政局の「移動消費者の部屋」の今後のスケジュールをご案内します。

1. くまもと県民交流館パレア（熊本市中央区手取本町8番9号）の10階ロビーにおいて、3月16日から29日までの期間行います。
2. フラワー&フードフェスティバル（フードパル熊本：熊本市北区貢町581-2）において、5月6日から5月7日に開設します。

各会場では、動画の放映やパネル展示、パンフレットの配布を行いますので、お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄りください。



昨年の開催風景



ようこそ
消費者の部屋へ

検索



（お問い合わせ先）
農林水産省九州農政局消費・安全部消費生活課
〒862-8527熊本市西区春日2-10-1
TEL 096-211-9111（代）内線4215

